

フィンテック（金融×IT）が描く金融システムの未来

日 時：2017年3月11日（土） 13：30～17：00

場 所：グランフロント大阪 ナレッジキャピタル カンファレンスルーム C03

（大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 北館タワーC 8階）

主 催：現代経営学研究所、神戸大学大学院経営学研究科、神戸大学社会システムイノベーションセンター

共 催：株）日本総研

後 援：大阪銀行協会

【趣 旨】

Finance（金融）と Technology（技術）の融合によって新たな金融サービスを生み出そうとする動き（「フィンテック」）に注目が集まっている。海外では IT を活用したベンチャー企業や非金融企業の金融業への参入が伝えられており、わが国でも、フィンテックを促すための改正銀行法が昨年成立した。金融業は、昔から、情報・通信技術の発達に伴って発展してきた側面があり、フィンテックが、金融の産業組織、市場特性（効率性と安定性）、規制・監督体系、生活インフラ全般等に関して、大きな影響を与える可能性がある。本ワークショップでは、フィンテックが金融システム（社会経済システム）に及ぼす影響や変革について、大学関係者、実務家、中央銀行のそれぞれの立場から、現状と未来について展望することにした。

【プログラム（予定）】

13：30～13：50 開会挨拶 家森 信善（神戸大学社会システムイノベーションセンター 副所長・教授）

解 題 藤原 賢哉（神戸大学大学院経営学研究科 教授）

13：50～15：35 ご講演①「ブロックチェーンと仮想通貨(仮)」

山崎 重一郎氏（近畿大学産業理工学部 教授）

ご講演②「フィンテック取り組み等（仮）」

円山 法昭氏（住信 SBI ネット銀行株式会社 代表取締役社長）

ご講演③「フィンテック・電子通貨をめぐる議論（仮）」

小早川 周司氏（日本銀行決済機構局 参事役）

～ 休憩（15分間）～

15：50～17：00 パネルディスカッション

パネリスト：山崎 重一郎氏、円山 法昭氏、小早川 周司氏

瀧 俊雄氏（マネーフォワード Fintech 研究所 取締役兼所長）

司 会：原 隆氏（日経 FinTech 編集長）、藤原 賢哉

参 加 費：賛助会員 2,000 円、非会員 10,000 円 ※学生会員は、学生証をご提示で無料

学生非会員 2,000 円、凌霜会・MBA Cafe 会員 7,000 円

問い合わせ先：現代経営学研究所（RIAM）事務局：〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1 神戸大学大学院経営学研究科内（第三学舎一階）

申し込み方法：現代経営学研究所 HP から申し込み可能（<http://riam.jp/workshop/?p=669>）

●会場案内

〒530-0011
 大阪市北区大深町 3-1
 グランフロント大阪
 北館タワー-C 8階
 ナレッジキャピタル C3

JR 大阪駅方向より
 大阪駅中央北口アトリウム広
 場より連絡デッキで直結。「グ
 ランフロント大阪 南館」を通
 り抜け、連絡デッキを渡ると
 北館 2階に入ります(下図参
 照)。

阪急梅田駅方向より
 阪急を出て、新阪急ホテル前
 の信号を渡り、ヨドバシカメラ
 の北側の道を西に直進し、信
 号を渡ると「グランフロント大
 阪 北館」1階に入ります。

